ティンパニストかく語りき 2017.8.29般入

著:近藤高顯 (こんどうたかあき)

世界的ティンパニストの叩き上げオーケストラ人生!!

中学1年生のある日、 私の人生を決める1通の書留が届いた。

……もしこの出来事がなかったら、 私が音楽の道に進むことも、 ティンパニ奏者になることもなかっただろう。 (本文より)

カラヤンやチェリビダッケ、朝比奈 隆、小澤征爾ら巨匠 たちから絶大な信頼を得、さまざまな名門オーケストラの 演奏会に出演。第二の指揮者とも言われるティンパニスト ならではの視点で語られるオーケストラ事情!

CONTENTS

●第1章 "叩き上げ" 人生のはじまり

運命を変えたLPのアンケートはがき 我が師、フォーグラーとの出会い ベルリン・フィルハーモニーホールで学んだこと もう一つの修業、バチ作りと革張り ベルリン・フィル黄金期のティンパニ・打楽器セクション

●第2章 オーケストラの現場で"叩き上げ"

留学を終えて始まった現場での"叩き上げ" マエストロ朝比奈との想い出 マイスター、エーネルトを訪ねて 他

●第3章 "他流試合"で学んだこと

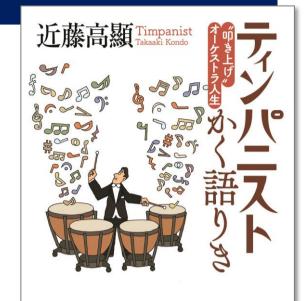
カラヤンの振り違い事件 ぶっつけ本番、"俎板の上の鯉"の私 忘れ得ぬ名演! マーラーの交響曲第2番"復活" 和太鼓奏者、林 英哲さんとの協演 他

●第4章 ティンパニストの恐怖の一瞬

ティンパニ奏者の役割、そしてそこに求められるものとは? ティンパニストの恐怖の一瞬! 私が出合った表時にしいテンパニ奏者たち、他

- 私が出会った素晴らしいティンパニ奏者たち 他
- 第5章 大作曲家たちはティンパニをどのように書いたか? バッハの"クリスマスオラトリオ"からホルストの"惑星"へ ティンパニは"騎馬隊"からオーケストラへ ベートーヴェンはティンパニの革命家である! ティンパニストは、いつだって"ソリスト" 他

本体価格:1,500円(税別) 体裁:四六判/右開き/248p ISBNコード:978-4-05-800818-8 C0073



Gakken



近藤 高顯 (こんどうたかあき)

東京藝術大学卒業後、ベルリンにてベルリン・フィルの名ティンパニスト、フォーグラーに師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団首席ティンパニ奏者。国内外のさまざまな演奏会にも出演するほか、音楽大学で後進の指導にもあたっている。